

# 武佐学区アンケート調査

## 集計結果報告

大阪国際大学 田中優ゼミ 4回生

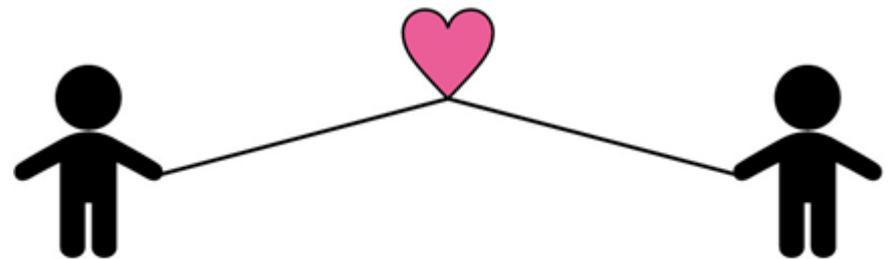
代表 松田 達磨

副代表 三登 康太郎

今尾 勇太

# 目次

- \* 回答者属性
  - \* 性別
  - \* 年齢
  - \* 職業
  - \* 家族構成
  - \* 居住歴
- \* 近所付き合いの程度
- \* 地域の住みやすさ
  - \* 住みやすい理由
  - \* 住みにくい原因
- \* ムシャリンドウ展覧会
- \* 武佐学区の自慢・魅力
- \* 活性化に中山道を活用する際の方向性
- \* 活性化に必要なもの
- \* 自由記述欄 意見紹介(一部)
- \* まとめ



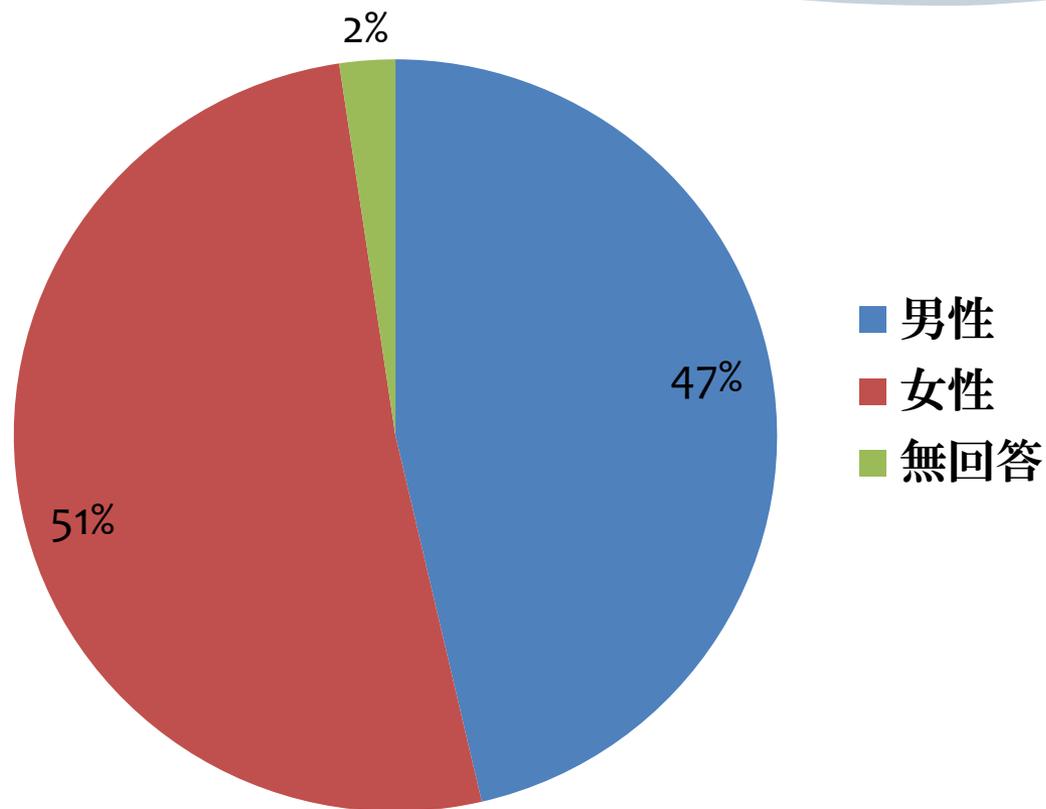
# 武佐学区アンケート調査概要

- \* 人口 4,106人
- \* 高齢化率 24.5%
  
- \* アンケート回収率
  - \* 509 / 1365 (戸) ⇒ 約37.3%
- \* 全地区(17アザ)から回収済み

# 問1 回答者属性(性別)

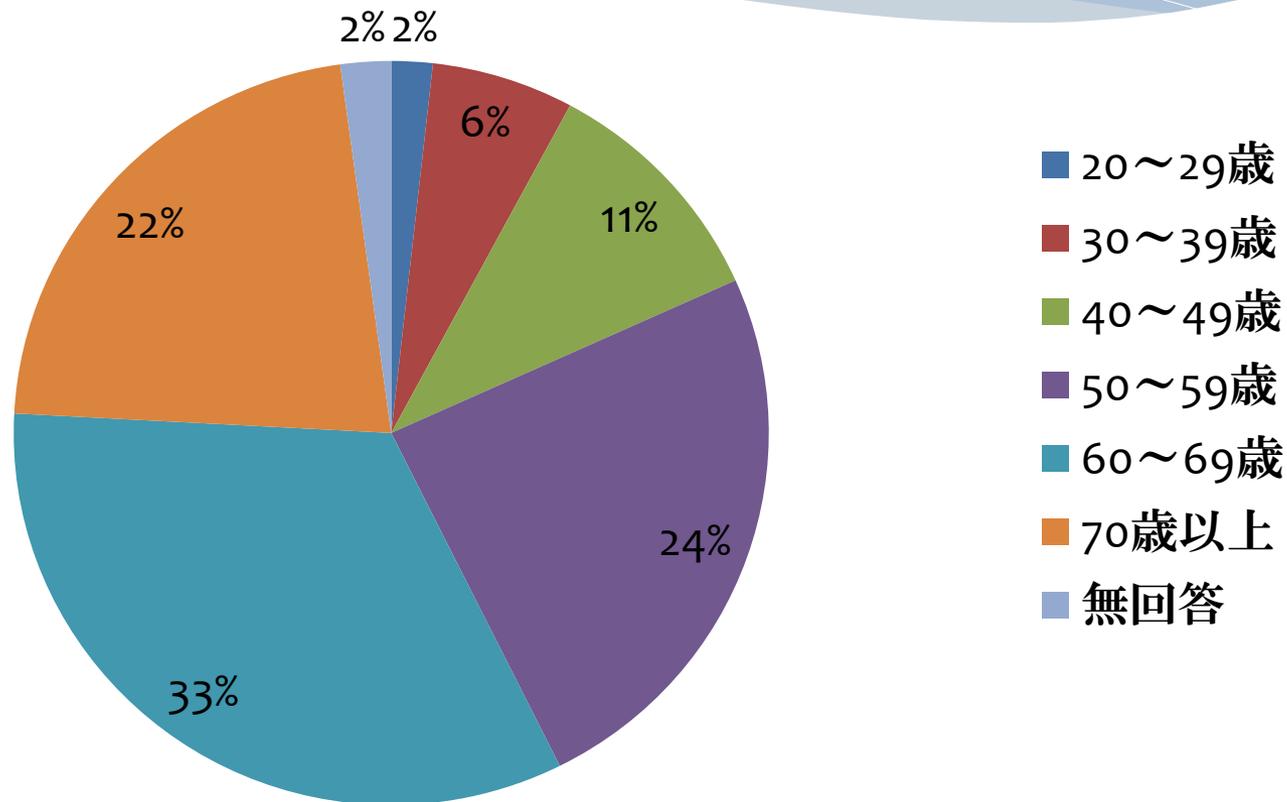
性別

男性	236名
女性	261名
無回答	12名
計	509名



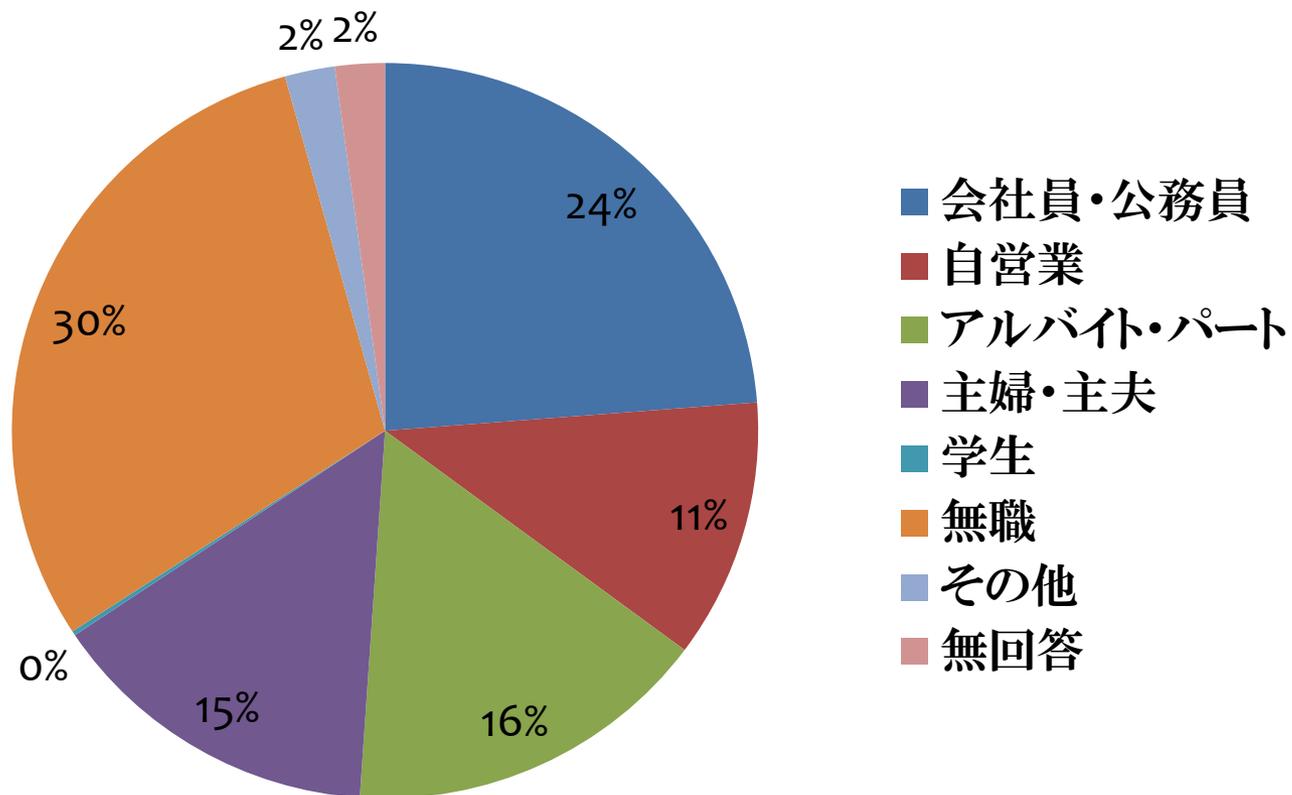
# 問2 回答者属性(年齢)

## 年齢割合



# 問3 回答者属性(職業)

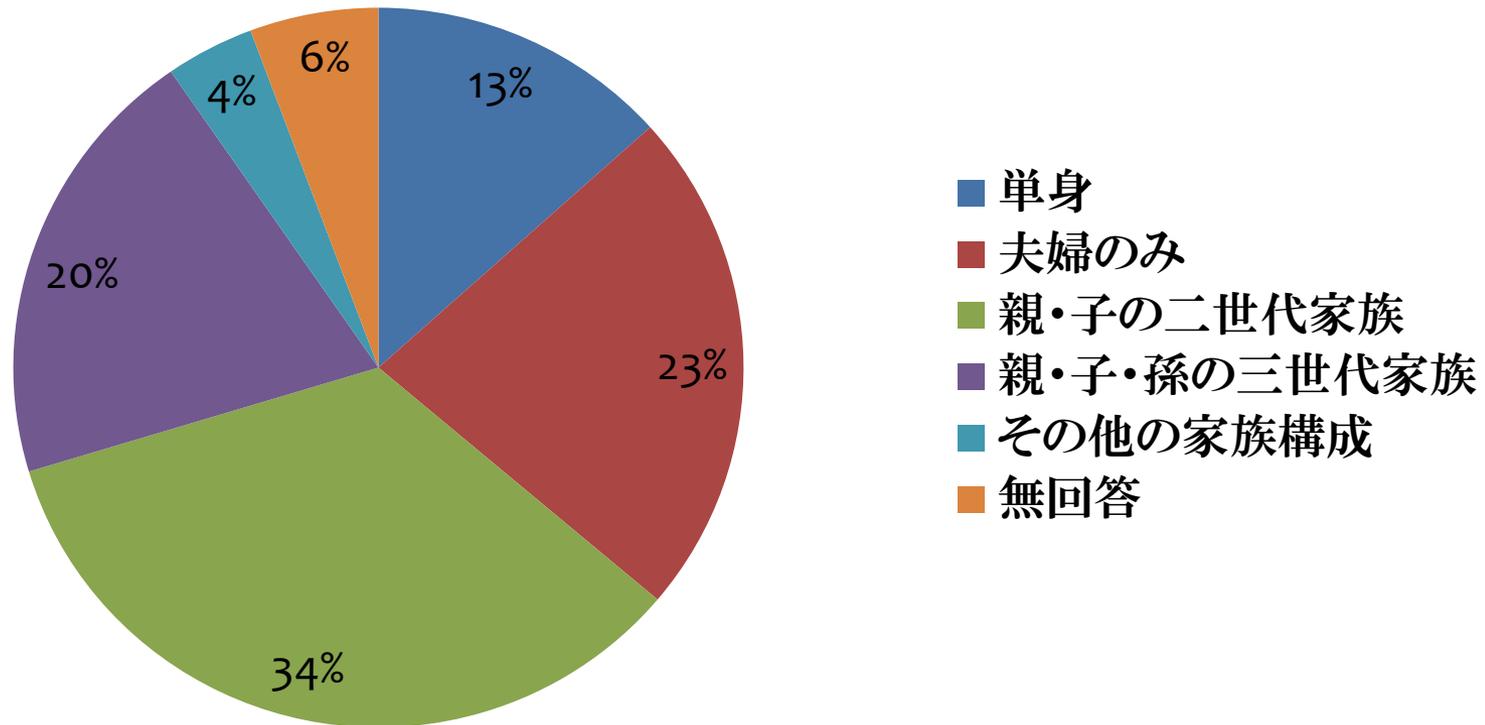
## 職業割合



単一回答

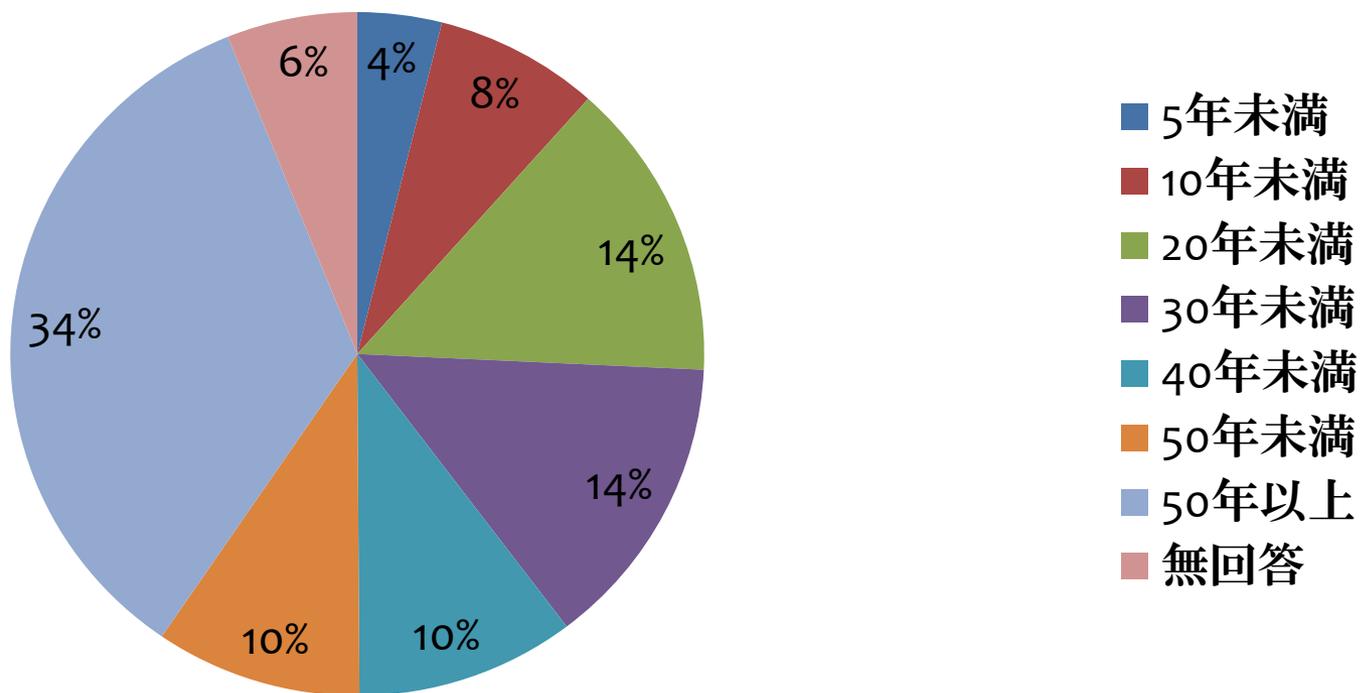
# 問4 回答者属性(家族構成)

## 家族構成



# 問5 回答者属性(居住歴)

居住歴

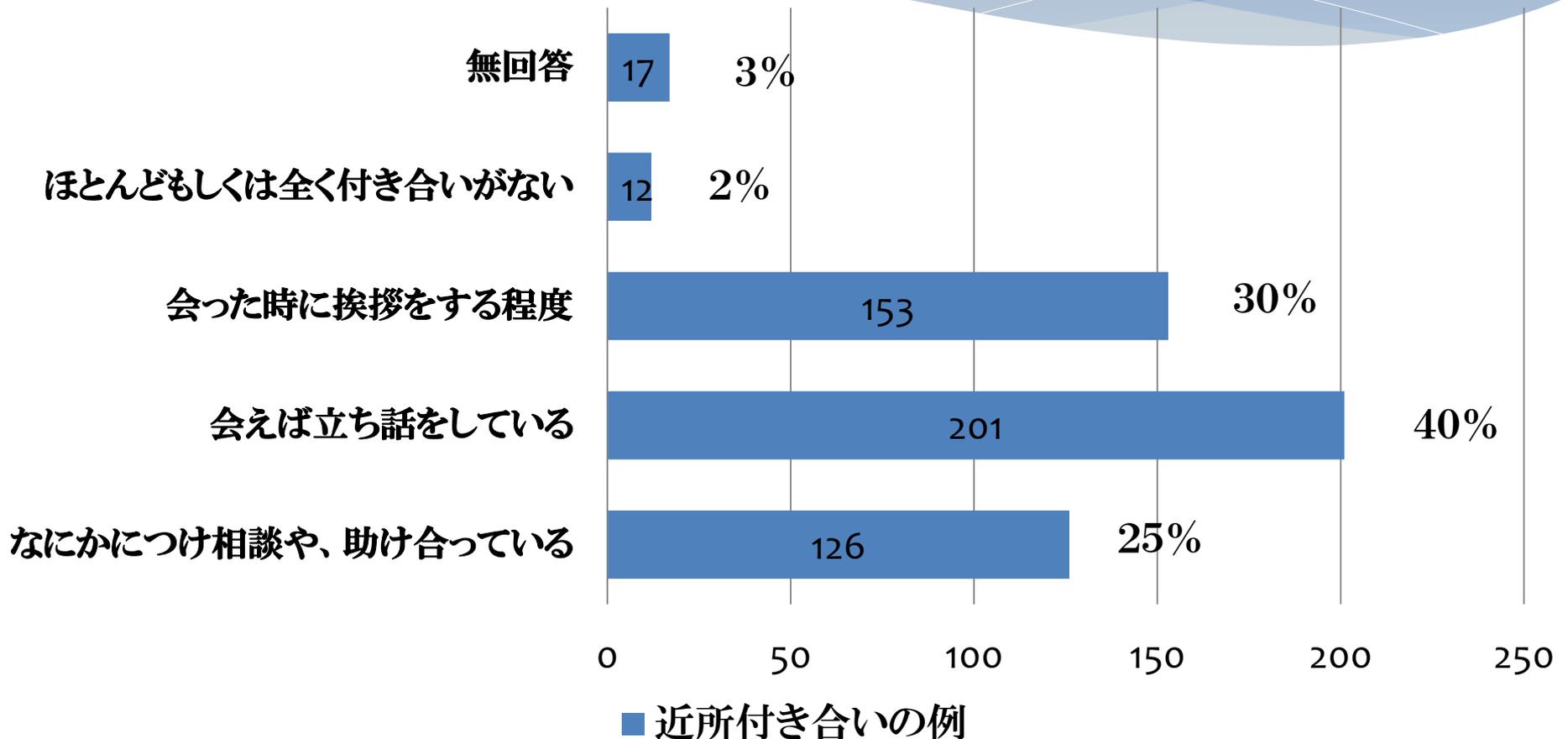


単一回答

# 武佐学区に関するアンケート 結果報告

# 問6 近所付き合いの程度

## 近所付き合いの例



# 問6 クロス結果

## 年齢別

- \* 20~39歳 (40人)  
1位 会った時に挨拶する程度(24人)
- \* 40~59歳(177人)  
1位 会えば立ち話をしている(76人)
- \* 60歳以上(281人)  
1位 会えば立ち話をしている(112人)

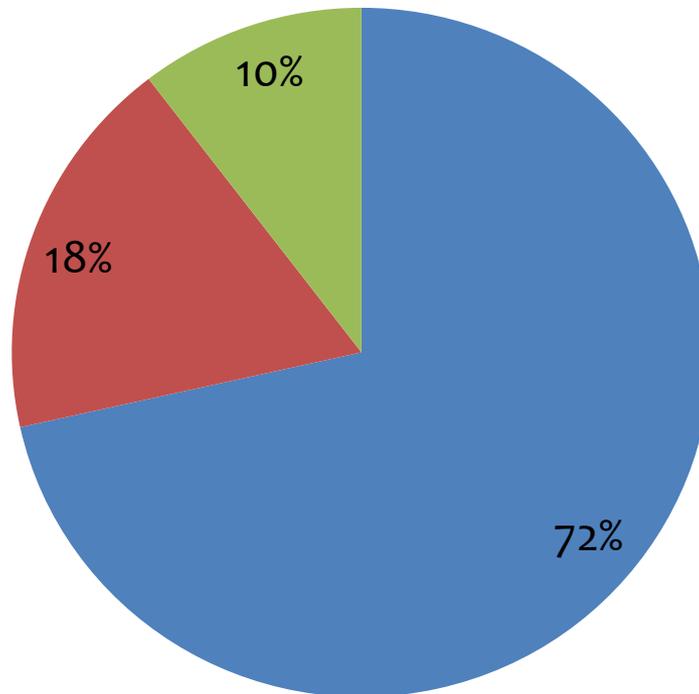
## 居住歴別

- \* 10年未満(48人)  
1位 会った時に挨拶する程度(24人)
- \* 50年以上(201人)  
1位 会えば立ち話をしている(26人)

# 問7 地域の住みやすさ

## 住みやすさ

住みやすい	364名
住みにくい	92名
無回答	53名
計	509名



- 住みやすい
- 住みにくい
- 無回答

# 問7 クロス結果

## 年齢別

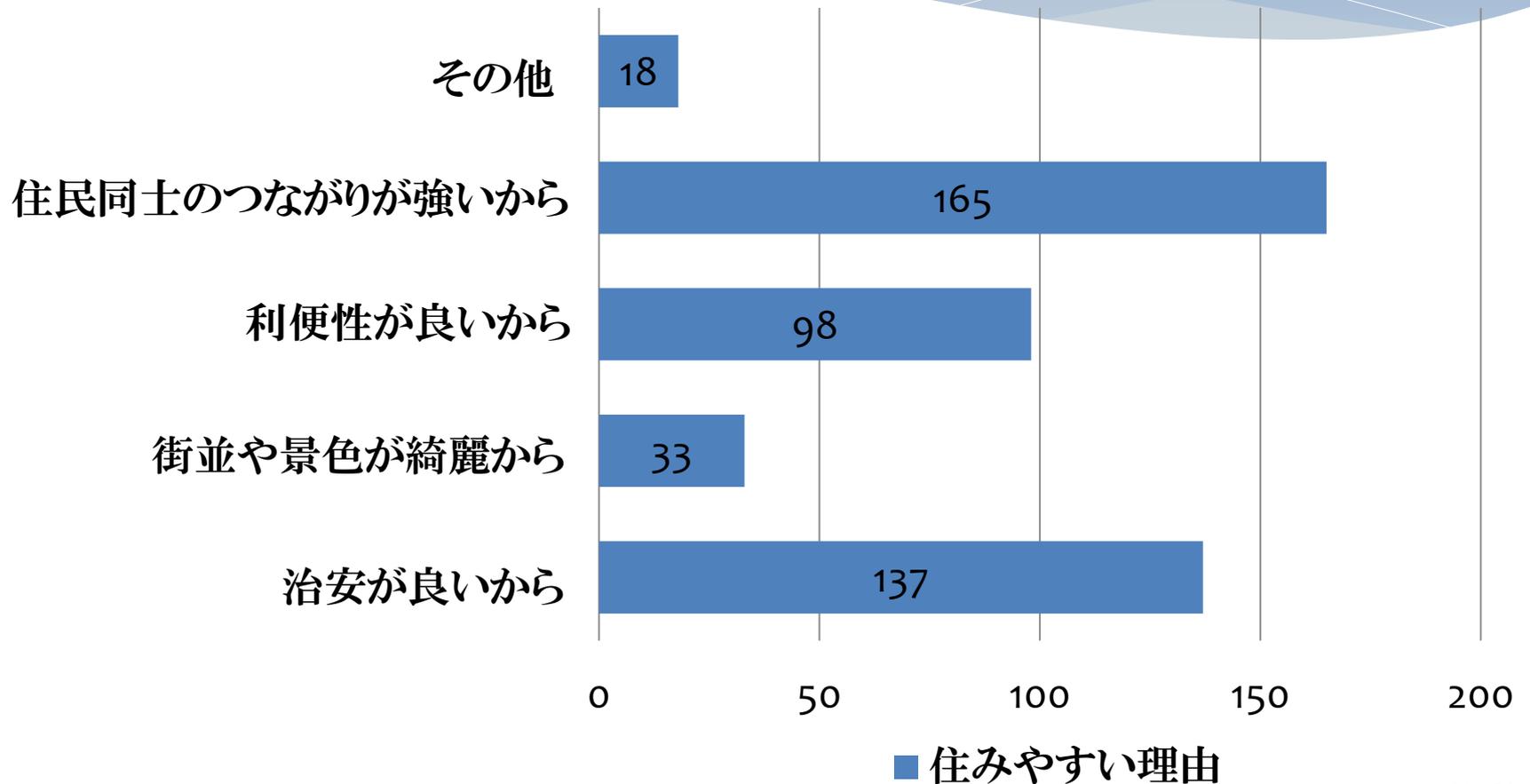
- \* 20~39歳(40人)  
住みやすい(55%)  
住みにくい(32,5%) その他(12,5%)
- \* 40~59歳(177人)  
住みやすい(76,3%)  
住みにくい(19,8%) その他(3,9%)
- \* 60歳以上(281人)  
住みやすい(76,1%)  
住みにくい(16,7%) その他(7,2%)

## 居住歴別

- \* 10年未満(48人)  
住みやすい(67,5%)  
住みにくい(30%) 不明(2,5%)
- \* 50年以上  
住みやすい(84,1%)  
住みにくい(11,9%) 不明(5%)

# 問7-① 住みやすい理由

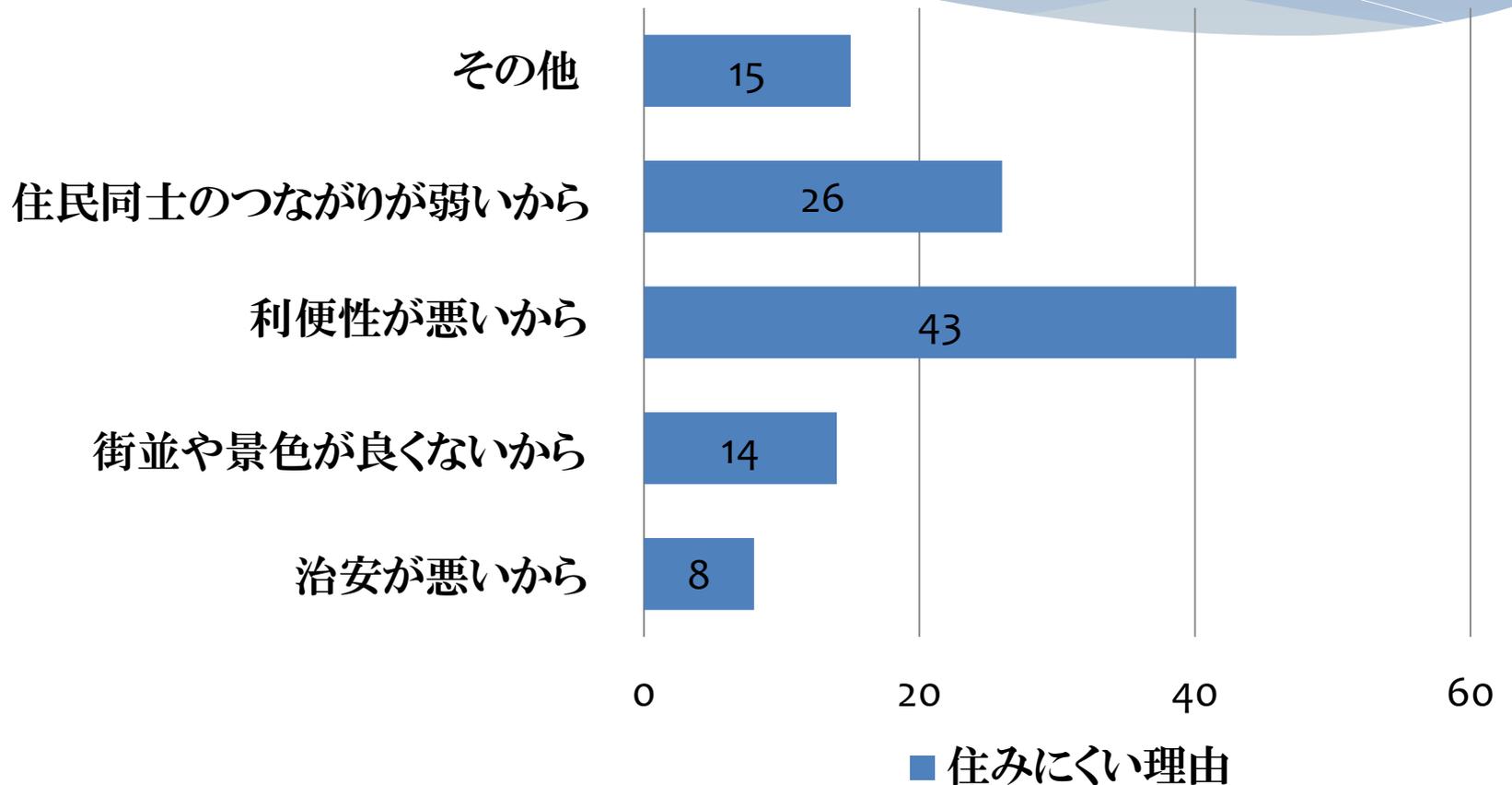
## 住みやすい理由



複数回答

# 問7-② 住みにくい原因

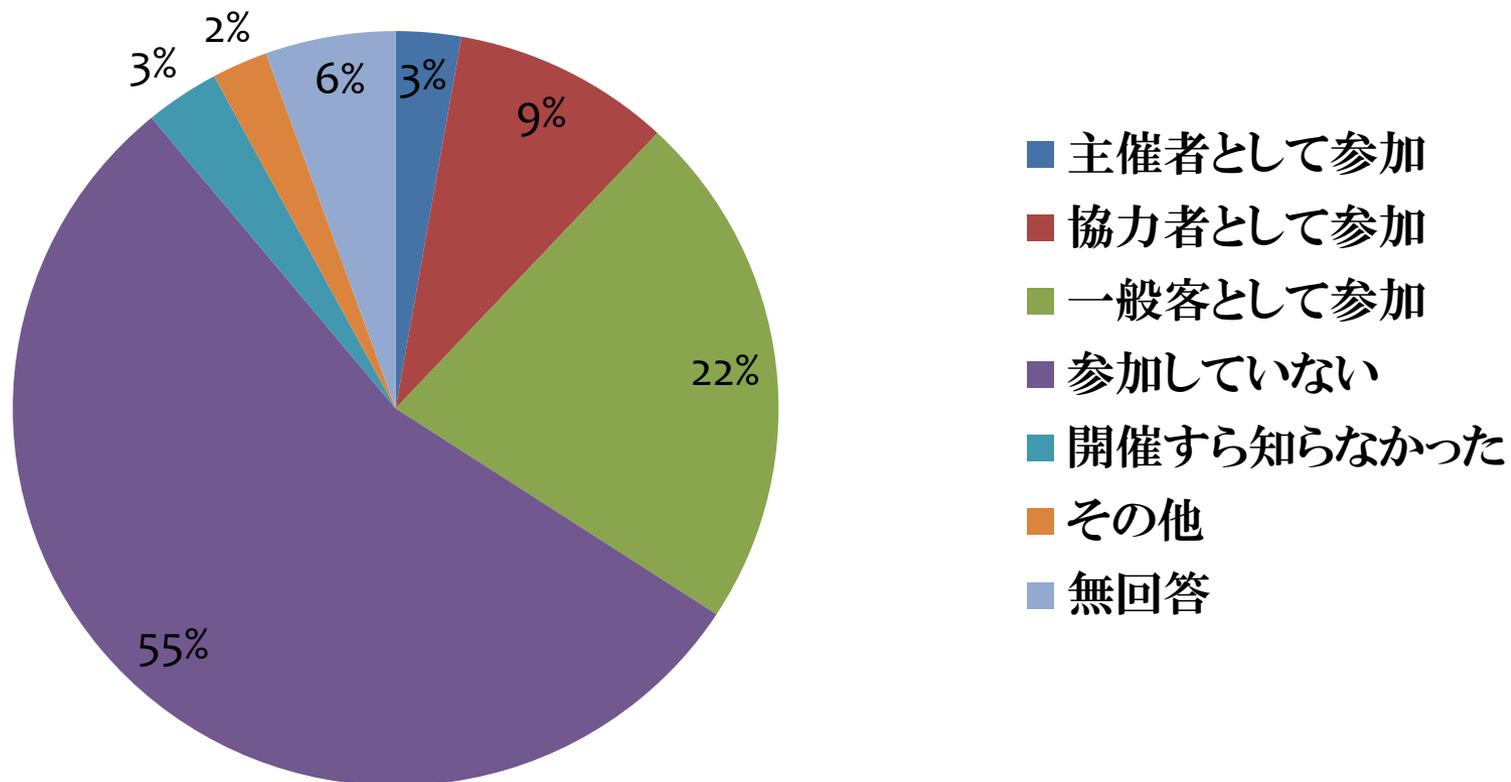
## 住みにくい原因



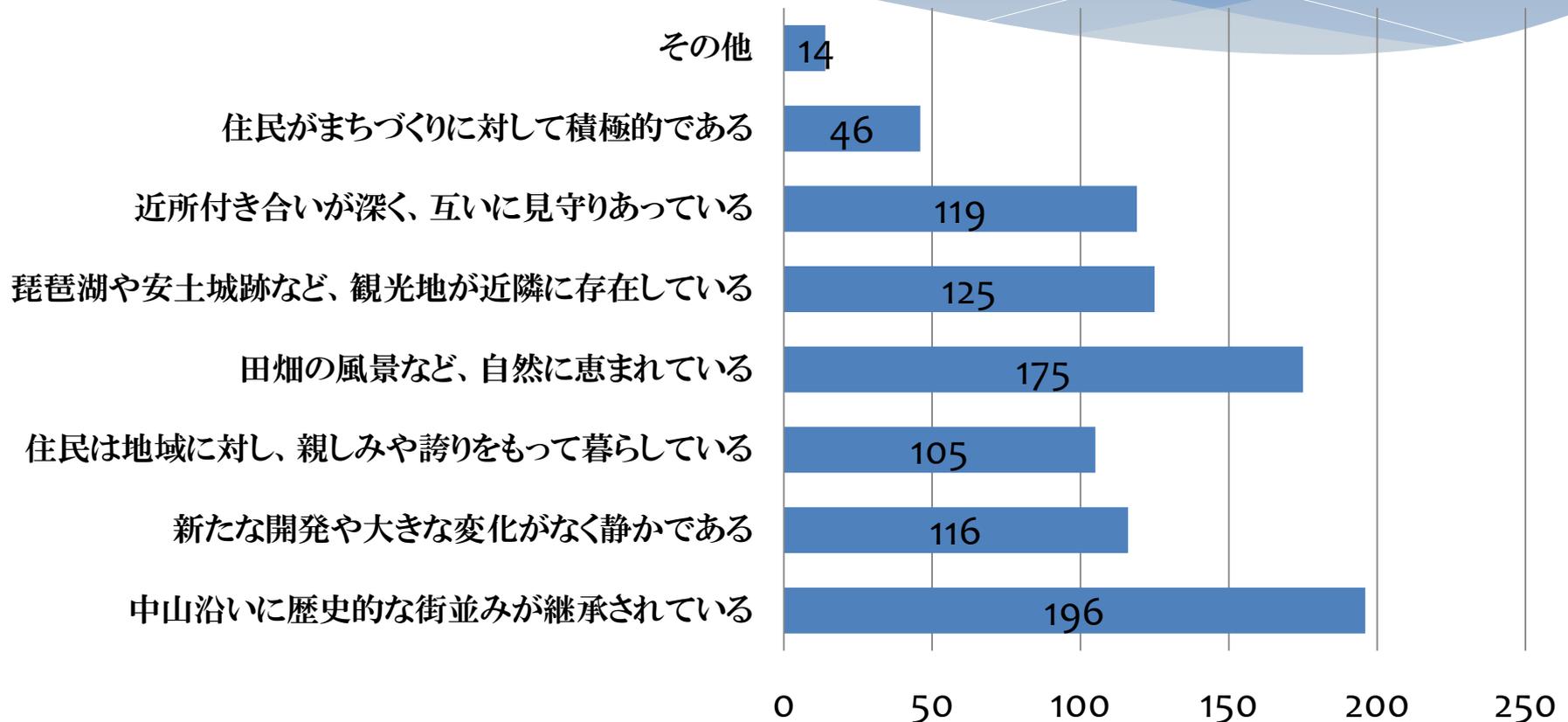
複数回答

# 問8 ムシャリンドウ展覧会 (参加形態・参加率)

## 参加率



# 問9 武佐学区の自慢・魅力



■ 武佐学区の自慢・魅力

複数回答

# 問9 クロス結果

## 居住歴別

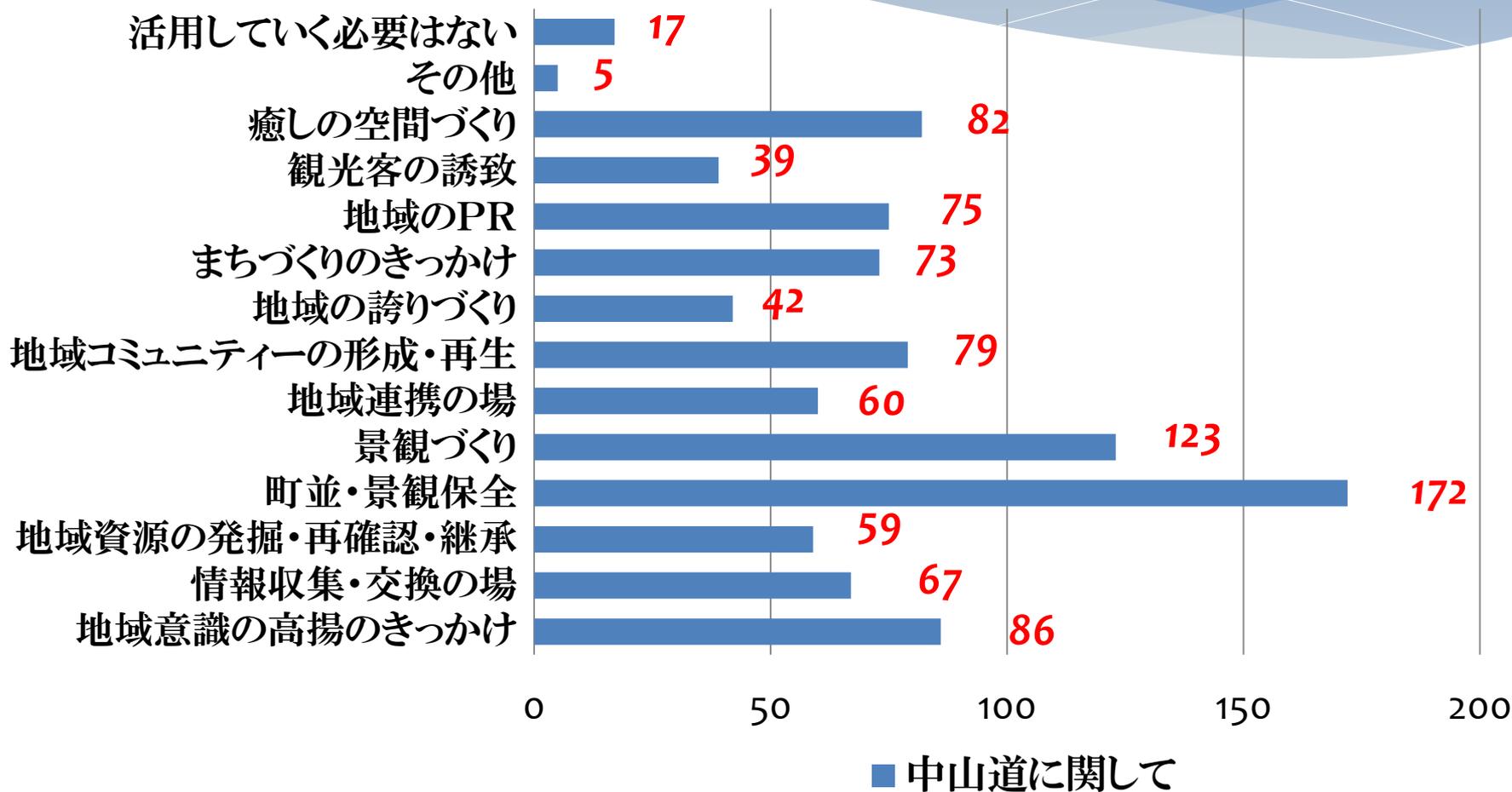
### \* 10年未満(48人)

- 1位 田畑の風景など、自然に恵まれている(18人)
- 2位 中山道沿いに歴史的な街並みが継承されている(17人)
- 3位 新たな開発や大きな変化がなく静かである(10人)

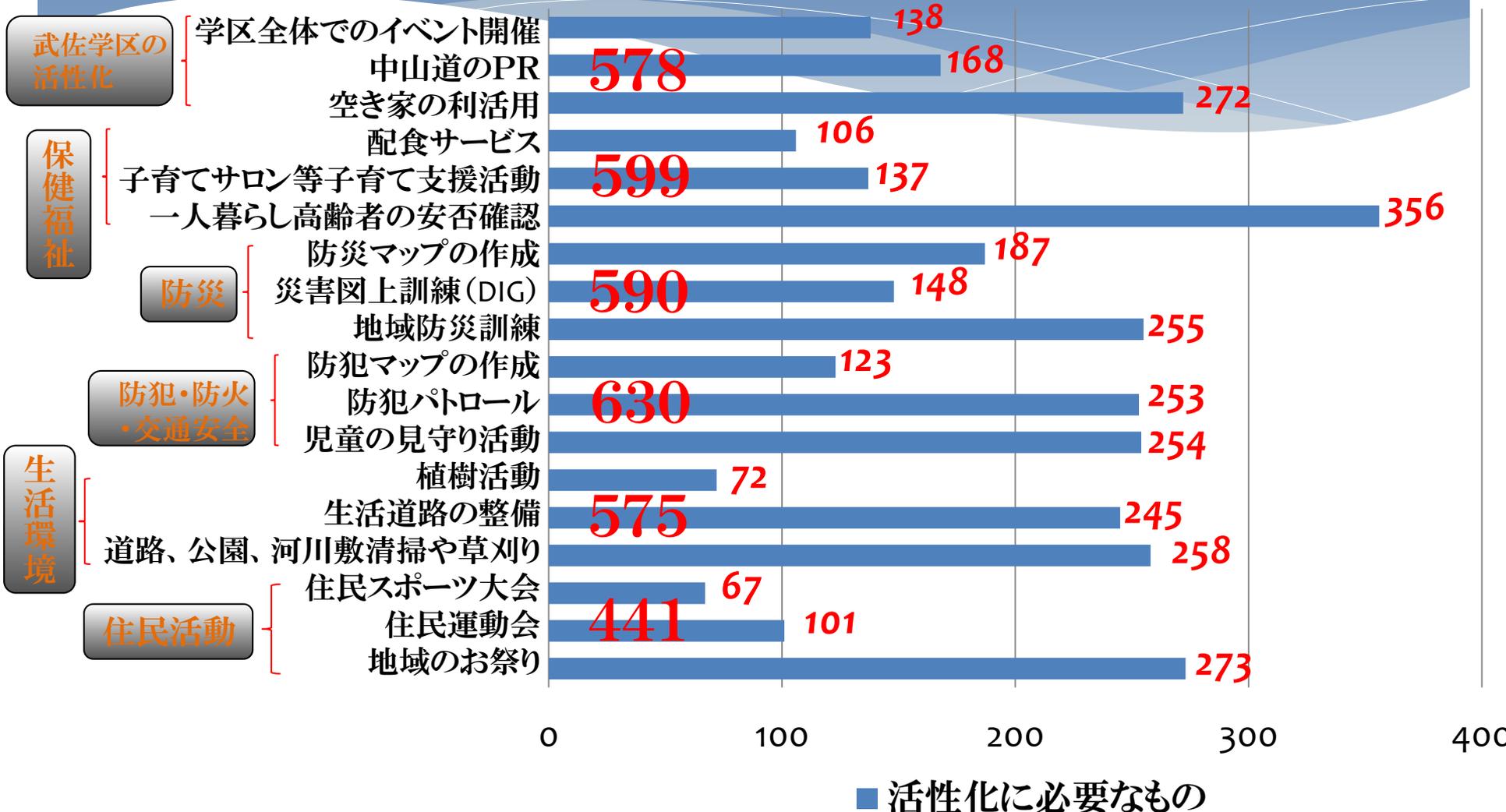
### \* 50年以上(201人)

- 1位 中山道沿いに歴史的な街並みが継承されている(86人)
- 2位 近所づきあいが深く、互いに見守り合っている(72人)
- 3位 田畑の風景など、自然に恵まれている(67人)

# 問10 活性化に中山道を 活用する際の方向性



# 問11 活性化に必要なもの



# クロス集計

## 年齢別

20～39歳区分(40人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(30票)  
児童見守り活動(29票)  
生活道路の整備(28票)  
空き家の利活用(28票)

40～59歳区分(177人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(128票)  
地域のお祭り(109票)  
空き家の利活用(105票)

60歳以上区分(281人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(195票)  
道路、公園、河川清掃や、草刈り(143票)  
地域のお祭り(142票)

# クロス集計

## 年齢別

20～39歳区分(40人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(30票)  
児童見守り活動(29票)  
生活道路の整備(28票)  
空き家の利活用(28票)

40～59歳区分(177人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(128票)  
地域のお祭り(109票)  
空き家の利活用(105票)

60歳以上区分(281人) → 一人暮らしの高齢者安否確認(195票)  
道路、公園、河川清掃や、草刈り(143票)  
地域のお祭り(142票)

# 自由記述意見紹介(一部)

## \* 武佐学区の歴史

- \* 医療機関がないので診療所が欲しい。街並みは変わってしまったが、歴史を掘り起こしてみてもどうだろうか？ご近所づきあいは、暇があればよそ様の中傷、昔はもっと細やかな気遣いがあったようにも
- \* 中山道沿いの史跡を公開してはどうか

## \* 配食サービス

- \* 1ヶ月に1・2回の配食サービス
- \* 高齢者の配食サービス

## \* 地域活動について

- \* 地域活動が多い中、一部の人しか活動していないので負担が大きいのでは
- \* 行事に参加しなければ白い目で見られるのが苦痛
- \* 住民に負担が少ない活動が良い
- \* 無関心な人が多いので全年代が参加できるイベント

# まとめ(学生意見)

地域課題は、「ヨソモノ」でもなく、行政でもなく、  
地域住民が主体となって、解決するべきである

アンケート内 問11の設問は、現在、ソフト面において  
住民の方々が必要としているものであり、着目すべき地域課題といえる

※年代別クロス集計において、一人暮らしの高齢者安否確認は最も多い数字が出ている



したがって...

武佐学区において、現在取り組むべきものは、  
一人暮らしの高齢者安否確認ではないか？

ご静聴ありがとうございました

(^u^)